

東京外国為替市場委員会 第 243 回会合 議事録

開催日時 2021 年 7 月 27 日 電話開催
議長 中村 直人
副議長 大澤 孝元
副議長 金戸 正登
書記 清水 祐希
出席者 27 名

I. 委員の新任及び交代

任期満了を迎える中村議長、星野委員及び井上委員から、再び立候補する意思が示され、いずれも全会一致で了承されました。

II. オブザーバー交代

中村議長より、長谷川氏がオブザーバーから退任し、生駒氏が後任となる旨が報告されました。

III. GFXC 6 月会合のフィードバック

清水書記より、ラストブックを除きグローバルコードの見直しが完了し、改訂後のコードが 7 月 15 日に公表された旨が報告されました。また、コード改訂後の作業として、コードの既遵守先を中心として再遵守を促していくことに加え、バイサイドへの遵守催促を進めていくことが示されました。また、中村議長より、東京外国為替市場における再遵守の具体的な方法については、今後当委員会においても検討する必要がある旨、発言がありました。

IV. ポスト GFXC 会合に向けて（和訳・周知活動等）

金戸副議長より、和訳の対象とするコードやガイダンスの改訂箇所等については、既に業者へ和訳を依頼しており、当該和訳結果を受け取り次第、CoC小委にて和訳の最終調整を行う旨が報告されました。また、周知活動においては、各種セミナーを中心に行う予定である旨も報告されました。

V. フォレックスセミナー運営等における電子化実現の件

高山委員より、主にフォレックスセミナーにおける連絡手段や広報活動を電子化するにあたっての作業が進捗している旨、報告されました。具体的には、Eメールでの連絡体制構築に向けたドメインの本契約の手続きが完了した旨、報告されました。また、電子化手続き移行に関する周知や、個人情報取り扱いに関する同意書を関係者に派出済みで、今後開催予定の各種セミナーに向けて準備を進めていく旨も報告されました。

VI. オペレーション小委員会での検討状況（メンバー選定・小委開催）

星野委員より、第 1 回の委員会を開催した旨、報告がありました。今後は、ファンドPVP化のワーキンググループとも調整しつつ作業を進めていく旨の説明もありました。

VII. その他

張準委員より、市場調査小委の活動に関し、「外国為替取引高サーベイ」（2021/4月調査分）の概要について説明がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (7月27日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○中村 直人	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSティールングリソースジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○井上 達人	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○呉田 真二	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○福田 京子	(オーストラリア・ニュージールランド銀行)

<準委員>

	○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
	○田中 潤平	(みずほ銀行)
	○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
	○内山 祐樹	(三井住友銀行)
	○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

	○生駒 正照	(財務省)
--	--------	-------

(注) 敬称略(順不同)。○は今回出席。